

R P P Cメール

リサイクルポート推進協議会

第251号(平成20年9月17日発行)

=====

○目次

《RPPC 活動予定表》

- 9 / 19 幹事会 10:00 ~ 新日本製鐵(株) 本社会議室
- 9 / 24 調査・研究部会 汚染土壌事業化分科会 15:00 ~ バーク芝浦3F
- 9 / 25 技術開発部会 14:00 ~ バーク芝浦3F
- 9 / 29 技術開発部会 海上輸送環境保全設備分科会 15:00 ~ バーク芝浦3F

=====

《事務局からのお知らせ》

リサイクルポート指定港における、循環資源取扱状況のデータをHPに掲載しました。

=====

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 岩国港臨港道路で着工式典、物流効率化や沿道環境の改善に寄与
2. 下関港新港地区整備が最終段階に、来春供用
3. 神戸港スーパー中枢港湾、今後上部工と舗装工に

=====

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 岩国港臨港道路で着工式典、物流効率化や沿道環境の改善に寄与

岩国港臨港道路が本格着工になり9月7日、現地において中国地方整備局宇部港湾事務所主催による着工式典が行われた。藤田武彦中国地方整備局長が式辞を述べたほか、谷垣禎一国土交通大臣の挨拶(又野己知審議官が代読)、来賓として国会議員から岸信夫防衛大臣政務官、平岡秀夫衆院議員、並びに地元から福田良彦岩国市長が祝辞を述べた。

岩国港臨港道路は岩国港の港湾貨物の取扱量の増加に対応して装束地区~新港地区~室の木地区のふ頭間を連絡する延長2.9kmの道路で、このうち第1期として装束地区から装港地区の約800mがこのほど着工になった。

式典では藤田中国地整局長が「岩国港臨港道路は岩国港のふ頭間を結ぶ連絡道路として平成12年に港湾計画に位置づけられ、平成16年に予算化、今回ようやく着工の運びとなった。この間、地元団体、漁業関係者、山口県、岩国市等から大変お世話になった。当臨港道路は岩国地域の産業の振興、山口県の一層の活力につながるものと期待している」と式辞を述べた。平成20年代前半の供用が予定されている。

【港湾空港タイムス】

.....

2. 下関港新港地区整備が最終段階に、来春供用

九州地方整備局下関港湾事務所が実施してきた下関港新港地区マイナス 12m多目的国際ターミナル整備が最終段階になっている。岸壁部分については荷役機械のレール基礎などの整備を行っており、引き続きエプロンの舗装工事なども実施して、来春の供用に備える。

下関港新港地区のマイナス 12m岸壁延長 240mの多目的国際ターミナルは、近海航路を対象とする外貿コンテナターミナルとして機能する予定で、これまでに主要工事を終え、現在はコンテナクレーンに係るレール基礎工事などを実施している。荷役機械はジブクレーンのほか、次のステップとしてガントリークレーンも入れることになっている。また SOLAS 対応施設についても国と市が分担し、フェンスやセンサー、ケーブル敷設などを今後整備する。

【港湾空港タイムス】

.....

3. 神戸港スーパー中樞港湾、今後上部工と舗装工に

近畿地方整備局神戸港湾事務所が直轄整備中の神戸港ポートアイランド 2 期地区スーパー中樞港湾整備は、マイナス 16m岸壁に係るケーソン据付・裏込工事が今夏に完了、これから上部工に入っていく同工事は来年 1 月半ばまでの工期になっており、引き続きエプロン舗装工事を実施して、同SPA中岸壁を仕上げる。

これから工事に入る上部工は、上部コンクリートの打設とともに、裏埋工やクレーン基礎、係船曲柱、防舷材取付けなど岸壁本体に係るすべての工事を含んでいる。直轄工事として残るのは岸壁関係では舗装工事のみで、今年度末～21 年度の早い段階でスーパー中樞港湾としての事業を終える方針。航路泊地浚渫は来年度も継続実施する。同ふ頭は来年秋にはガントリークレーンなどの荷役機械を取り付け、同年末ごろからの稼働が見込まれている。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：本野 晃郎 パシフィックコンサルタンツ(株)

部会員：藤原 敏光 五洋建設(株)

門脇 直哉 新日本製鐵(株)

座間味 康喜 東京都

リサイクルポート推進協議会事務局

(財団法人 港湾空間高度化環境研究センター内)

担当：首藤、新谷、高橋(美)

URL：www.rppc.jp E-mail：rppc@wave.or.jp

#####